

2023年度 日本工学院専門学校											
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース											
ビジネススキル 2											
対象	2 年次	開講期	後期	区分	選択	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	志鎌克彦			実務 経験	有	職種	作詞家				
担当教員紹介											
ビクターエンタテインメント株式会社等のメジャーレコード会社にて、ヒットアーティストを数多く輩出したディレクター。音楽業界への人脈も多数あり、学生のデビュー、音楽業界人との接触の機会を多く作っている。											
授業概要											
音楽業界の業種、職種への知識・理解を通し、業界で生き抜くための人間力・スキルを身に付ける。また本学科の学生の多くが目指すサービス業界の中での職種に関しても、エンターテイメントだけに留まらず、ホテル、ブライダル、旅行、アミューズメント、レジャー、マスメディアなどの情報を幅広く学ぶことで、就職活動がより円滑に進められるようにする。また、コンサート・イベント業界以外の職種（メーカー、金融、情報・通信・商社・小売・サービスなど）にも目を向けさせることで、学生の職業観を広げ、就職活動の幅も広げられるようにする。											
到達目標											
①コンサートやイベントに関連した仕事への知識・理解を高めることができるようにする。②一般職（メーカー、金融、情報・通信・商社・小売・サービスなど）を含め、職業観を広げることで、就職活動を活発化させることができるようにする。③本講義内容を通し、各々が感じたこと、新たに発見したこと、疑問に感じたことなどを自身の中で吸収し、整理し、まとめ、考えを発信する力を身に付けることができるようにする。											
授業方法											
基本的にパワーポイントを使用し、担当教員が口頭で説明し、補助資料、映像などで補足を講義を行う。講義形式ではあるが、大所帯での受講になるため、主体性を少しでも上げるため、個人ワークの他、学生同士でコミュニケーションを取らせながら考えさせるアクティブラーニングを取り入れ、理解力、思考力、判断力を高められるようにする。											
成績評価方法											
試験・課題	70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価									
成果発表	20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価									
平常点	10%	積極的な姿勢									
履修上の注意											
講義を聞き取り、自身の頭の中で整理しながらまとめる能力を高めるため、メモを取る習慣を付けさせるようにする。また、補足資料としてアンケート準備することで、授業への意見や感想を学生からもらい、次回以降の講義にフィードバックできるようにする。出席率、提出率が4分の3を満たしていない者、4分の3以上出席しない者は、定期試験受験不可、進級できない。											
教科書教材											
毎回授業にて資料配布を行う 参考書・参考資料等は授業中に指示をする											
回数	授業計画										
第1回	ウェディングプランナーの仕事である「新規顧客セールス」について学ぶ										
第2回	ウェディングプランナーの仕事である「プランニング」について学ぶ										
第3回	イベント業界における人材派遣方法、ディレクションについて学ぶ										
第4回	コミュニケーション手段の1つであるコーチングを学ぶことで対話・交渉能力を上げる										
第5回	Zepp DiverCityを想定し、配券業務を体験する										

2023年度 日本工学院専門学校	
ミュージックアーティスト科／ヴォーカリストコース	
ビジネススキル2	
第6回	南総文化ホール（館山）を想定し、配券業務を体験する
第7回	株式会社Chamを招きベンチャー企業の特徴、メリットデメリットを理解する
第8回	新人発掘育成についてのノウハウを理解し、新人発掘のコツを知る
第9回	株式会社RANDを招き、イベント制作におけるキャスティングPR業務について理解する
第10回	原曲をアレンジする編曲の仕事の重さ、必要性について知る
第11回	ヒビノメディアテクニカル株式会社を招き、企業向けイベント制作について理解する
第12回	株式会社映像センターを招き企業向けイベントにおける映像制作メンテナンス業務について理解する
第13回	イープラスを例にとり、プレイガイドの縮図、お金の流れを知る
第14回	コンサート・イベント業界における常識・用語の総復習
第15回	今後のキャリアを見据えて、人生設計をする